

## わくわくワークフェス



9月23日(日)、(一社)稚内青年会議所の主催により、子どもたちが様々な職業を体験することができる「わくわくワークフェス2018」が開催されました。中央アーケード会場を中心に、40企業の協力のもと体験ブースなどが用意され、多くの親子連れで賑わいました。普段はなかなかできない貴重な体験に子どもたちのまなざしも真剣そのもの。各ブースの職員さんの説明を受けながら、色々な仕事にチャレンジしました。

## 救急の日・消防フェア開催

9月9日(日)、稚内消防合同庁舎で「救急の日・消防フェア」が開催されました。およそ650人の親子連れなどが来場し、はしご車の搭乗、防火衣を着用しての放水体験や心肺蘇生法の実技体験など消防士さんと一緒に様々な仕事を体験しました。



## 市制施行70年・開港70年記念事業 プロバスケットボール交流戦



9月16日(日)、17日(月・祝)の両日、市制施行70年・開港70年を記念して、プロバスケットボールリーグのBリーグ2018-19プレシーズンゲーム「レバンガ北海道」vs「横浜ビー・コルセアーズ」の試合が行われました。会場となった総合体育館には、2日間で1,400人ももの観客が来場し、プロバスケットボール選手のレベルの高い白熱した試合に大歓声が沸き起こっていました。

## 初開催！ ETロボコン 北海道地区大会



9月23日(日)、稚内北星学園大学を会場に「ETロボコン2018北海道地区大会」が開催され、全道各地から、ロボットに組み込むプログラム開発を学んでいる学生やエンジニア約100名が稚内に集結し、熱い戦いが繰り広げられました。

地元開催の同大学チームは総合順位10チーム中4位と惜しくも上位入賞を逃しましたが、健闘しました。



## 力走！日本最北端平和駅伝大会



9月15日(土)、世界の恒久平和を願って「日本最北端平和駅伝大会」が開催されました。

今年で第30回目を迎える今大会は男女あわせて17チームが参加。旧抜海小中学校から市役所までの21.0975kmを見事、仲間になすきをつないで全チームが完走しました。

沿道では家族や仲間たちの大きな声援が響いていました。

## 南中ソーラン交流会



8月25日(土)、「南中ソーラン交流会」が市体育館を会場に開催され、市内中学校や道内外の団体15チーム430名が迫力ある演舞を披露しました。

この日、稚内港北防波堤ドーム公園を会場に開催される予定だった「南中ソーラン全国交流祭 in 稚内2018」は台風の影響により中止となりましたが、今年は3年に1度、全国から仲間たちが集結する年。なんとか「演舞の発表の場を、交流の場を！」との思いから急きょ、体育館で、稚内に集まっていたいただいた東京や群馬、大阪、札幌や帯広のチームのみならずと市内の中学生以上を含む団体による交流会の開催が決定。15チームが南中ソーランやオリジナルの演舞などを互いに披露しあい、会場は熱気に包まれました。

3年後、ぜひまた稚内で全国の皆さんにお会いできることを願っています。